

## 2022年度公衆衛生学 各講義の学習目標

公衆衛生学試験のための学習ポイントです。講義内容をよく復習するように。

月日	講義	授業題目	課題
9月9日	安村	公衆衛生学総論	健康の権利と公的責任について、日本国憲法における位置づけも含め、説明できる。
			産業革命以降の感染症の減少について、具体的事例からその理由を説明できる。
9月9日	安村	医の倫理と患者の人権	患者の自己決定権、及び、セカンドオピニオンについて概説できる。
			ヘルシンキ宣言について、説明できる。
9月16日	安村	医療と社会	緩和ケアについて、トータルペイン(全人的苦痛)をQOLの概念を含めて説明できる。
			インシデントとアクシデントについて、具体的事例からその違いを説明できる。
9月16日	安村	医療法と医療体制	病院と診療所の定義・現状の違いを説明できる。
			一次、二次、三次医療圏の違いを説明できる。
9月22日	安村	社会保障と医療経済	社会保障制度について、役割の面からみた4本の柱を具体的に示したうえで概説できる。
			都道府県が定めるべき医療費適正化計画について、その概要と取り組み目標を説明できる。
9月22日	金成	地域保健	保健所と市町村保健センターの役割について、両者の関係を含めて概説できる。
			健康危機管理における保健所の役割について、4つの側面を中心に概説できる。
10月14日	後藤	母子保健	健やか親子21(第2次)について、その目指す姿、3つの基盤課題、2つの重点課題、それぞれの主な目標を説明できる。
			児童相談所と児童虐待について説明できる。
10月14日	安村	学校保健	主な学校保健関係職員(常勤・非常勤職員)について説明できる。
			学齢期の好発疾患について、年次推移と近年の傾向について説明できる。
10月21日	安村	成人保健①健康増進法・健康日本21	ポピュレーションアプローチとハイリスクアプローチの違いを具体例を用いて説明できる。
			受動喫煙防止を含め、健康増進法について、概説できる。
10月21日	安村	成人保健②生活習慣病・特定健診・特定保健指導	脳血管疾患、虚血性心疾患の危険因子を説明できる。
			特定健康診査・特定保健指導の目的、特定保健指導の階層化について説明できる。
10月28日	安村	成人保健③がん対策	がん対策基本法の基本計画の目標について、全体と個別で説明できる。
			コレステロールの値と三大生活習慣病の死亡率との関係を説明できる。
10月28日	安村	高齢者保健①高齢者の現状・高齢期の健康	「老い」に対して社会が暗黙のうちに承認している5つの偏見を説明できる。
			WHOの高齢者における健康の考え方について説明できる。
11月4日	安村	高齢者保健②老年症候群	フレイルについて概説できる。
			老年症候群について、その特徴と概要について説明できる。
11月4日	岩佐	高齢者保健③介護保険制度	介護保険制度における要介護認定について、医師の役割を含め説明できる。
			要支援・要介護状態の主な原因を、主要な死因との違いから説明できる。
11月11日	後藤	国際保健	国際協力について、「交流」と、狭義の「協力」の相違にも言及しつつ説明できる。
			主な死亡原因について、低所得国と高所得国の相違に言及しつつ説明できる。
11月11日	安村	障害者・精神保健福祉	国際生活機能分類(ICF)の概念および構成要素について説明できる。
			精神保健福祉法が定める入院形態の種類とそれぞれの概要について説明できる。